

フルブライト・シンポジウム

# 「地域・人間・自然のかかわり」

2015年8月29日(土) (12:30 開場)

仙台市シルバーセンター 13:00～17:00 入場無料

席数に限りがあるため、事前申込みをお願い致します。

余裕のある場合には、当日11時から整理券を配布する予定です。

申込み先: [fulb.tohoku.haradashigeki@nifty.com](mailto:fulb.tohoku.haradashigeki@nifty.com)



13:10 基調講演

C.W. ニコル

「心に木を植える」

作家・ナチュラリスト 1940年7月17日英国ウェールズ生まれ。1980年から長野県黒姫に居を定め、数年後自ら荒れた森を購入し、生態系の復活を試みる作業を開始。1995年日本国籍を取得。2002年に財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団を設立。東日本大震災の被災地である東松島市で復興支援事業「森の学校」に携わる。著書「15歳の寺子屋・森をつくる」(講談社)『アフアの森の物語』(アートデイズ)『魂のレッスン』(NHK出版)など他多数。



〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-3-2

TEL:022-215-3191 仙台駅より徒歩5分

※駐車場は一切用意しておりません。

公共交通機関などをご利用下さい。

本シンポジウムの主旨

未曾有の震災と原発事故の後、人々の生き方や価値観などについて、国内外で様々な議論が行われている。故フルブライト上院議員の「異なる国々の人々の交流こそが国際平和につながる」という意思をくみ、人間の生き方、暮らし方、自然との共存のあり方に視点を置いて、基調講演とパネルディスカッションを通じて国際的発信を目指す。

14:30 パネルディスカッション

## 「福島と人々の今とこれから」

コーディネーター

原田茂樹: 宮城大学 食産業学部 教授

パネリスト

藍原寛子: ジャパン・パースペクティブ・ニュース、ジャーナリスト

安齋牧子: Earth Angels 代表

アレックス・スクリャール: ミシガン大学 文化人類学 博士課程  
現在フルブライター(上智大学客員研究員)

吉澤正巳: 希望の牧場・ふくしま(福島県双葉郡浪江町) 代表



後援団体: 仙台市 東北日米協会 宮城大学 尚絅学院大学

公益財団法人日米教育交流振興財団 フルブライト日本同窓会 日米教育委員会

主催: ガリオア・フルブライト東北同窓会

## パネリストプロフィール

### 藍原寛子

福島市生まれ。ジャーナリスト。地元の新聞社に勤務した後、独立。医療倫理、人権、ジャーナリズム、ジェンダー問題などを中心に取材。東日本大震災後は福島を拠点に、被災者・避難者の現状や放射能汚染と環境問題など、住民の視点で取材をしている。

### 安齋牧子

2011年7月～2013年3月まで、山形県山形市に息子2人を連れ、母子避難。二本松市への帰還にあたり、どこにも避難できなかった人達と避難先から段階的に福島に戻ってくる人達とをつなぐNPO《Earth Angels》を立ち上げる。

### アレックス・スクリヤール

### ALEKSANDR SKLYAR

1988年ウクライナ生まれ。1995年ソ連崩壊により家族全員で米国に移住、6年後に帰化。チェルノブイリ原発事故に関心を持ち、2007年以降日本語、及び日本文化を勉強。現在、フルブライトプログラムの博士論文研究プログラム奨学生として上智大学比較文化研究所に在籍。福島からの避難者が多い山形市で暮らしながら、避難者や住民の視点で原発事故の実相を研究している。

### 吉澤正巳

千葉県四街道市生まれ。東京農業大学農学部畜産学科卒業。希望の牧場・ふくしま代表理事。残り人生20年をかけ、原発事故の生き証人・被ばく牛300頭とともに原発を乗り越える世の中を目指す。

### 原田茂樹

コーディネーター

宮城大学食産業学部教授。専門分野は、水を中心とした環境保全。MITでは実験生態系制御理論について学ぶ。現在、森林の除染についての研究も行っている。

## プログラム

- 12:30 開場  
13:00 開演 主催者挨拶 佐々木公明 実行委員長  
13:10 基調講演 C.W.ニコル「心に木を植える」  
14:30 パネルディスカッション  
「福島と人々の今とこれから」  
16:45 閉会挨拶 藤井建人 実行委員

## フルブライト・プログラムについて

奨学生に対してそれぞれの専門分野の研究を進めるための財政的援助を行うとともに、国際的相互理解に貢献できる人々を養成することを目的としている。従ってフルブライト奨学生(フルブライター)は研究活動を行うだけでなく、それぞれの留学先学内や地域社会・文化等の様々な活動に積極的に参加することで国際社会に対する、より一層の知見を広める事が期待されている。

## 実行委員 (フルブライト・プログラムでの留学先、年度)

- 委員長 佐々木公明 (University of Pennsylvania, 1979-81; University of Illinois, 1992)  
幹事 原田茂樹 (MIT, 1996)  
委員 藤井建人 (Brigham Young University, 1988)  
委員 岩淵康民 (Syracuse University, 1988)  
委員 藍原寛子 (University of Miami, 2005)  
委員 松谷基和 (Harvard University, 2003)  
委員 アレックス・スクリヤール (上智大学, 2014)

## 申し込み方法

申し込みは、事務処理上メールを優先します。ご協力下さい。 申込締切：8月23日(日)  
下記の必要事項を記載して、メールにて申し込みください。問い合わせも受付けます。

E-mail : [fulb.tohoku.haradashigeki@nifty.com](mailto:fulb.tohoku.haradashigeki@nifty.com)

- 氏名 (漢字、ふりがな)
- 所属等
- 電話番号
- E-mail
- このシンポジウムに特に期待することがありましたら自由にお書きください。

なお、メール利用が不可能な方に限り、往復ハガキでの事前申し込みを受付けます。

必要事項等をご記載の上お送りください。 申込締切：8月21日(金) 必着  
〒982-0215 仙台市太白区旗立2-2-1 宮城大学食産業学部 原田茂樹宛

※いずれの場合にも個人情報の守秘義務を遵守致します。